

株式会社 ウミライ

●石油製品販売業

スケールメリット生かし 新事業を多角的に展開

境港と松江を挟む中海・宍道湖・大山
圏域、そこから広がる日本海、さら
にそこで生活する人々の100年後
の未来を創造していく企業でありた
い――。《株式会社ウミライ》の社
名には、そんな想いが込められてい
る。舵取りを担う堀田収代表取締役
社長(68)は、「エネルギーを取り巻
く環境が大きく変化し、事業の多角
化、異業種化が求められる一方、
我々にはガソリンスタンドのネット
ワークを始めとして地域のライフラ
インを守るという使命もある。地域
の未来を創造する会社であり続けたい」と熱く語る。

堀田石油と松江石油の合併で新会
社が誕生して今年で3年目。人事交
流や各種システム統合などを進め、
業務効率化を図ってきた。例えば、
旧堀田側のセルフ給油スタンドで
行っていた早朝と夜間の警備員配
備を旧松江側のスタンドに導入した
り、松江側のタブレット端末活用の
給油許可を堀田側にも取り入れた
りして社員の負担を軽減。コスト削減
で生まれた利益は、前年度比増の期
末賞与という形で社員に還元した。
新規事業にも積極的だ。2024
年春に10階建て40戸の賃貸マンシ

ンがJR松江駅前に完成。ハイクラ
スをターゲットにした戦略が功を奏
し、満室をキープしている。同年11
月には初の飲食事業として、島根県
立中央病院内に「ヒーチエーン
《ドトール》」を設置。26年度中には、
ドトール併設のSSも境港市内に新
設する予定だ。近隣には飲食店が少
なく集客を見込んでいる。SSが地
域密着拠点としての存在感が高まる
中、24年3月からは《出雲市駅前SS
S》でレンタカー事業をスタートし
たほか、グループ会社ではコインラ
ンドリーを設けたSSが今年リ
ニューアルオープンした。《セブン
イレブン》を併設する《松江八幡
町SS》では、複合店ならではの売
り上げメリットも生まれている。

一方、インフラ業者としての使命
から、他社が撤退した中山間地のSS
も自社運営のSSと統合する形で
サービスを継続。堀田社長は、「SS
は地域の生活基盤。車関連の機能
だけでなく、地域ニーズに寄り添っ
たさまざまな事業を進めていきたく
い」と語る。境港湾内では漁船など
に給油する船舶給油船を二隻保有す
るが、機動力アップを目指して現在
一隻の新造小型化を計画している。
今年で創業120周年。親和性のある
事業体とのM&Aも視野に成長を
続け、地域への貢献度を高めゆく。

15
LEADING COMPANY

エネルギーから可能性を広げ 地域と人の未来を創造する

エネルギーを通じた車や生活、経済活動の支援を中心に、暮らしを豊かにする多様な事業を展開する《株式会社ウミライ》。地域に欠かせないライフサポート企業が今年、創業120周年を迎えた。

株式会社 ウミライ

創 業 明治38 (1905) 年
代表者 代表取締役 堀田 收
社員数 280名 (男194名 女86名)
本 社 鳥取県境港市弥生町206

事業内容

石油製品販売、自動車関連事業、
賃貸・住宅設備関連事業、
コンビニ経営、飲食業 など

勤務地(採用エリア)

米子市、境港市、松江市、出雲市、
大田市、飯石郡、邑智郡

採用区分

新卒採用

キャリア採用

インターンシップ・キャリア

有 詳細はマイナビに掲載。申込はマイナビ
のほか、電話・メールでも可。

採用担当者からあなたへ

100年先の未来へ人と地域を導くエネルギーの総合会社です!地域を笑顔にしたい方、私たちと一緒に働きませんか。入社後はSSでスタッフとして経験を積んでいただいた後、希望・適正を考慮の上、ガソリンスタンド 店長・ガス営業・法人顧客営業など、さまざまな部門や職種へ進んでいただけます。

経営管理部総務部 課長補佐
藤原 佳加さん

採用に関するお問い合わせ先

0859-42-2155

公式サイトは
こちら



Xは
こちら



動画サイトは
こちら



困りごとに迅速に対応し、 快適な暮らしをサポート

出雲市内の住宅を担当し、
検針やガスの配達、ガス器具
の取り付けなどを行っています。
お客様と定期的に顔を合
わせるので、困りごとに早め
に対応でき、喜んでいただい
ています。昨年丙種化学(液
石)責任者の資格を取得。次
は給水装置工事主任技術者を
目指し、サービスの質を高め
たいです。



出雲商事部
福田 直樹さん(36)
2023年入社

整備に集中できる環境で 待遇もアップ!

高卒後に2級自動車整備士
の資格を取得し、約15年間他
社で整備や車検を担当してい
ました。各種サービスを提供
する前職に比べて、今の職場
は整備業務がメインのため1日
で10台超の車を触ることも。
手を動かすのが好きな自分
には合っています。転職後、給
料は大幅アップ。モチベーシ
ョンが上がります。



松江自動車センター
戸田 達也さん(35)
2024年入社

複合店のメリット生かし、 多彩なサービスを提案

SSとコンビニエンスストアの
スタッフを兼任しています。商
品の会計時にENEOSアプリ
への入会をPRしたり、給油後
にセブン-イレブンのキャン
ペーン商品をお勧めしたりで
きるのが複合店の面白さです。
提案できるサービスの種類や数
が多いので、よりお客様に喜
んでいただいだけ、やりがいにつ
ながっています。



SS販売部松江八幡町SS
長谷川 雄磨さん(34)
2019年入社

新部署の法人営業で スキルアップを実感

高校在籍中に取得した危険
物取扱者の資格を生かせる職
場を選びました。9年間SSで
働きましたが、新しいことに挑
戦したくて異動を希望。昨年
から直売部に所属し、金属加
工や製造業などの会社に各種
オイルなどを営業しています。
商品や機械の種類が多く大
変ですが、頑張るほど知識
が深まるのが楽しいです。



直売課
山根 留美奈さん(29)
2015年入社

山陰の暮らしを支えるウミライの多彩な仕事

地域に身近なSSならではのサービスに注力

入社以来松江市内のSSでスタッフを務め
てきましたが、2022年からマネージャー
に。自分とお客様だけでなく、スタッフの育
成や店舗運営をも強く意識するようになり
ました。コストをかけずに事務所のレイアウト
も変えた時には、お客様から「きれいになっ
たね」「広くなった」などの声をいただき、
うれしかったです。

社員やアルバイトなど約15人のスタッフ
には、お客様に親しみやすい印象を持って
いただけるようアドバイスしています。現在
の店舗はセルフ給油ですが、できる限り店

舗前に立ってお客様にお声がけするように
伝え、困りごとなどを相談しやすい雰囲気
を意識しています。店の売り上げが上がる
だけでなく、各スタッフの成長を感じるこ
とができるのも魅力ですね。

2025年には、2年連続3回目の「楽天Ca
r車検Award」を受賞しました。ディーラー
さんに比べ、気軽に来店しや
すいのがSSの特徴。普段の
会話からニーズをキャッチし
て、よりよいサービスを提供
していきたいです。

仕事の様子は
こちらから!



サンドリウム春日 マネージャー
池内 良太さん(36)
2008年入社

SSでの接客経験を生かし、コーヒー店で寛ぎタイムを提供

SSでのアルバイトや車関係の会社での勤
務経験があり、3級自動車整備士と危険物
取扱者乙4の資格は持っていました。以前
の会社の同僚に紹介されて当社に転職し、
島根県東部のSSで約10年間勤務。そんな
中、上司から県立中央病院に新設するドト
ールの店長職を打診されました。まったく業
種が変わるので当初はあまり乗り気ではあ
りませんでした(苦笑)。

東京のドトール店舗で約1か月研修を積
み、コーヒー豆の産地や淹れ方からフードメ
ニューの調理や接客、ホールまで、みっち

り学びました。約20種のドリンクは、カップ
のサイズや量もばらばらなのでなかなか覚
えられず、オープンまで不安だらけでした。
お客様の表情を見ながら話し方や提案内
容を変えたりする点はSSと同じで、過去の
経験を生かしている実感はあります。今後は
割引チケットなどを活用して利用率を高め
たり、近隣の当社SSにチラシを置いたりし
て、お客様を増やしていくとともに、メ
ニューのラインナップ拡充も狙っています。
慣れない職種で悩みは尽きませんが、少し
ずつ新天地を楽しんでいます。



DCS島根県立中央病院 店長
木下 和栄さん(42)
2013年入社

船乗りの仕事とプライベートな時間を両立できるのが魅力

漁船をはじめ、官公庁の船や商船、貨物
船など、境港に入港した各種船舶への給油
作業を担っています。境港総合技術高校海
洋科在学中は、給油船の存在すら知りませ
んでした。でも海技士の免許を取得するな
どして次第に海への興味が高まる中、高校
の先生から紹介されたのが当社です。船に
乗る仕事に惹かれつつ、遠方に出向く商船
や貨物船など毎日自宅に帰れないのは嫌だ
なと思っていた私にとって、ぴったりでした。
2023年に機関長から船長に就任。船の操
縦を主に担うほか、給油船管理全般を仕

切っています。特に神経を使うのが給油ス
ケジュールの組み立て。17時の終業時間ま
で1日に20〜30隻へ給油しますが、遠い場
合は片道約30分かけて湾内を移動するの
で、効率的に作業しなければ、お客様の要
望に応えることができません。一隻一隻、
船の出港予定や必要な油の量などを細かく
確認して、時間を調整しています。

プライベートでは1〜10歳の男児5人の
父ですが、子どもは父親が船長だって学校
で自慢しているようです。「パパすげー」っ
て言われるとこそばゆいですね。



販売部 船舶課
松本 匠平さん(32)
2012年入社